平成30年度　高松市施策評価表（29年度分）

総合計画体系		
まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	
政 策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	
施 策	地域福祉の推進	

総合評価
B

評価担当	
局名	健康福祉局
課・室名	健康福祉総務課
電話番号	087-839-2372

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	地域福祉の推進や福祉施設の適正な運営に関する各種事業を展開し、みんなで支え合う地域福祉を推進する。

2 施策の成果状況

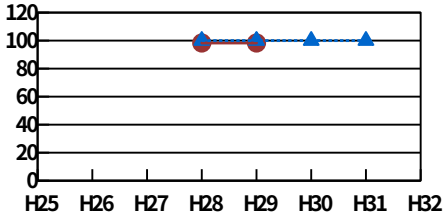
成果指標①

指標名	単位		実績値 2年度	実績値 28年度	実績値 29年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
民生委員・児童委員の充足率	%			98.3	98.3	100	100	

成果状況／達成度評価

民生委員・児童委員は全国的に、なり手不足の状況ではあるが、欠員が生じている地区での補充推薦に努めたことで、概ね目標を達成することができた。

成果状況の推移



目標達成度

（達成度）98.3%

29点

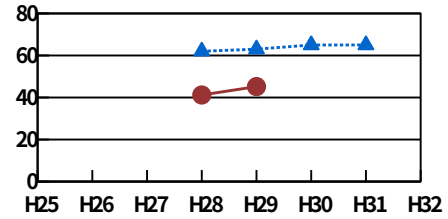
成果指標②

指標名	単位		実績値 2年度	実績値 28年度	実績値 29年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
指導監査における文書指摘がない社会福祉法人等の割合	%			41.2	45.2	65	70	

成果状況／達成度評価

日頃からの、社会福祉法人等への制度周知や実地監査の実施など、適正な運営を指導することにより、達成度は７１．７％に向上した。

成果状況の推移



目標達成度

（達成度）71.7%

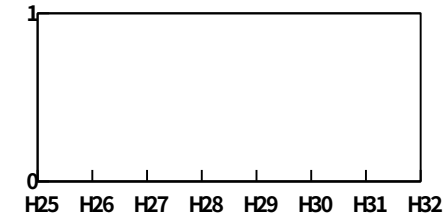
21点

成果指標③

指標名	単位		実績値 2年度	実績値 28年度	実績値 29年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき

成果状況／達成度評価

成果状況の推移



目標達成度

（達成度）

3 市民満足度調査の状況

	2年度	28年度	29年度	
満足度	位　（　　%）	35位　（ 21.0%）	43位　（ 17.8%）	
不満度	位　（　　%）	26位　（ 18.1%）	19位　（ 20.8%）	
重要度	位　（　　%）	14位　（ 74.3%）	25位　（ 67.9%）	

4 施策に係るコスト

	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）
事業費	1,067,264	2,132,632	1,700,175	446,024
人件費	116,903	120,905	117,599	46,281
トータルコスト	1,184,167	2,253,537	1,817,774	492,305

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題

【健康福祉局】住民相互のつながりや信頼関係を築き、ともに助け合い支え合って行ける地域社会を実現するために、今後さらに 、避難行動要支援者名簿の登録率や民生委員の充足率を増加させていく必要がある。
【市民政策局】年齢や性別、障がいの有無、国籍の違いなどにかかわらず、誰もが快適に生活できるように、市全体でユニバーサルデザインの考え方を広げていくことが必要である。

施策推進の方向性

引き続き、安全・安心に暮らせる福祉環境を実現することにより、みんなで支え合う地域福祉の推進に取り組む。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） A	
ユニバーサルデザインの普及・啓発							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		ユニバーサルデザイン推進事業	88%	A	拡充	施策全体の満足度（市民満足度調査）	83.1%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価）	
社会福祉法人等の適正な運営							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		（評価対象外）社会福祉法人指導監督事業					
		（評価対象外）総合福祉会館管理運営事業					

基本事業名						（総合評価）	
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） A	
地域福祉活動の充実							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		（評価対象外）社会福祉事業					
		（評価対象外）法外援護事業					
		社会福祉団体活動助成事業	97%	A	継続	相談件数	100.9%
		戦争犠牲者追悼式等事業	92%	A	継続	追悼式参列者率	98.8%
		災害援護事業	83%	B	継続	避難行動要支援者新規登録率	81.5%
		（評価対象外）民生・児童委員活動支援等事業					
		（評価対象外）臨時福祉給付金給付事業					
		若者育成支援推進事業	97%	A	継続	協議会の構成団体数	100.0%